

FCF(エフシーエフ)工法

水平昇降ロボットジャッキシステム



ハザード

Earthquake Cyclone

対策目的

Recovery

対策分類

Infrastructure Technology Building Technology

技術分類

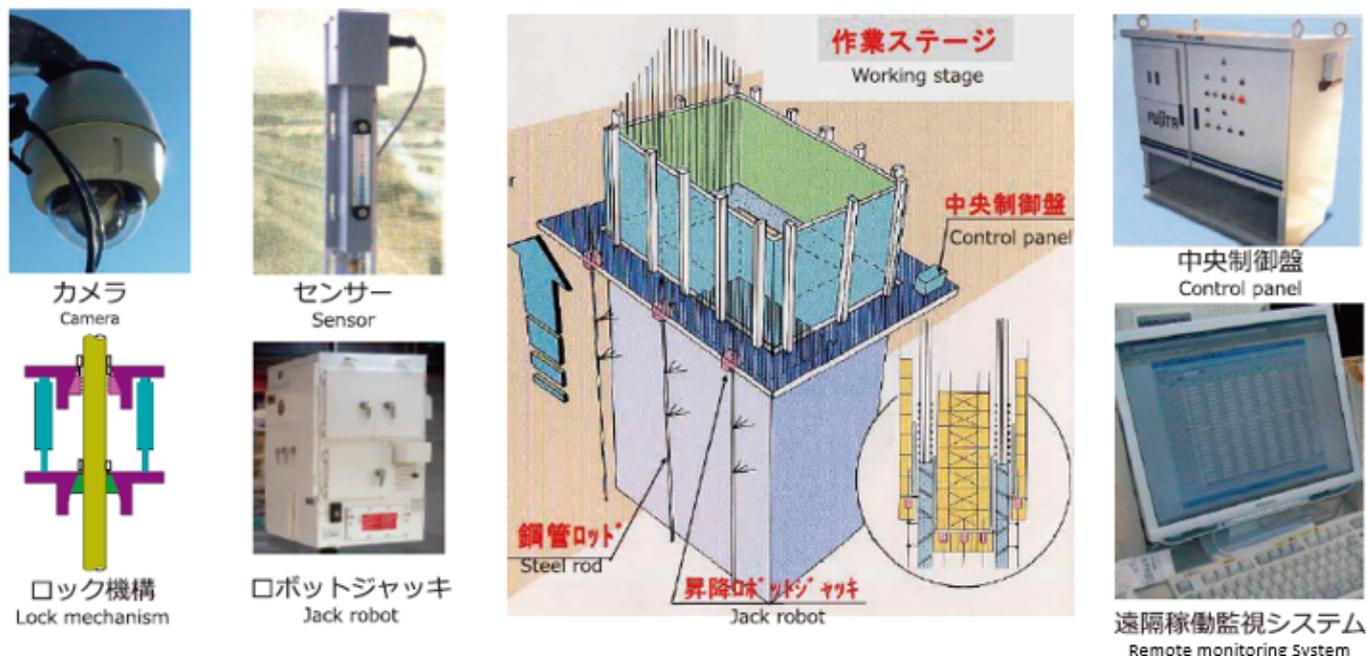
Road Design & Construction of Resilient Building

ソリューションの特長

本工法は、コンピュータ制御により足場とコンクリート型枠を一体化した作業ステージを正確かつ安全に移動させることができます。

作業エリア全体を保護することで、騒音や火災など、復興工事の際に自然環境に与える影響を低減します。

ソリューションの図解



ソリューションの背景

本工法は、高橋脚の施工において、足場の組立て・解体および型枠の組払い・移動をこれまでの総足場工法、スライディングフォーム工法に比べ、より安全にできるよう、かつ、特殊作業員を必要とせず足場・型枠の作業ができるような省力化を目的として、本来の大型型枠工法とスライディングフォーム工法の特徴を取り入れて開発したものです。

ソリューションの詳細

本工法は、塔状構造物の施工方法として、大型型枠工法とスライディングフォーム工法の長所を取り入れて開発した、画期的なジャッキアップ・ジャッキダウン工法です。

鋼管ロッドを把持して昇降する油圧ジャッキにレベルセンサとローカルマイコンを取り付けてロボット化し、複数のロボットジャッキを集中制御することにより、型枠・足場を搭載した作業ステージを自在に昇降させるものです。

適用工種は、高橋脚のクライミング工法を始めとして、高所作業を必要とする各種構造物の施工が可能です。

ソリューションの実績や適用例

- 岩手県 洞泉橋下部工工事(2002年)
- 静岡県 第二東名高速道路中一色川橋(2003年)
- 神奈川県 さがみ縦貫道串川橋下部工工事(2010年)



KUSHIKAWA-KYO



DOHSEN-KYO

KUSHIKAWA-KYO
Construction Site Sagami-hara-shi, Kanagawa Pref.
Structure RC Hollow section
Section size 12.5m×7.5m
Height H=29.5m,38m,34m

KITA-SEISOU Chimney
Construction Site Kita-ku, Tokyo
Structure RC Hollow section
Section size 4.1m regular octagon
Height H=120m

DOHSEN-KYO
Construction Site Kamaishi-shi, Iwate Pref.
Structure SRC Hollow section
Section size 7.0m×8.1m
Height H=50m,50m,46m

NAKAISHIKIGAWA-BASHI
Construction Site Shizuoka-shi,
Shizuoka Pref.
Structure RC Hollow section
Section size 10.3m×6.5m
Height H=42m,41m



KITA-SEISOU
Chimney



NAKAISHIKIGAWA-BASHI

他多数実績有り

企業情報

株式会社 フジタ

〒151-8570 東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目25番2号

☎ Tel. : 03-3402-1911

✉ E-mail : info@fujita.co.jp

🌐 Website : <http://www.fujita.co.jp>